令和８年度クリーニング師試験（学科試験）問題

試験問題は、試験係員の指示があるまで開けてはいけません

■ 日　　時／令和８年 11 月７日（土）　10 時 30 分～12 時 00 分（90 分間）

■ 試験科目／１　衛生法規に関する知識、　２　公衆衛生に関する知識、

３　洗たく物の処理に関する知識

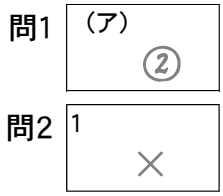
■ 注意事項について

- 試験中は、試験係員の指示に従ってください。
- 試験中に他の人と話をしたり、のぞき見や不正行為のあった場合は、直ちに退場を命じます。
- 試験中は、携帯電話、スマートフォン、タブレット、スマートウォッチ、スマートグラスなどの通信機器は、必ず電源を切って、カバンの中にしまってください。試験中、通信機器の操作を行った場合は、不正行為とみなして失格とします。
- 通信機能のない時計の使用は認めますが、音が出ないように設定し、机の上に置いてください（腕時計も外してください）。
- 試験中にトイレに行きたくなった場合や衣類を着脱する場合、また、水分補給をする場合は、手をあげて試験係員の指示に従ってください。
- 試験中に気分が悪くなった場合は、手をあげて試験係員に申し出てください。
- 試験問題は持ち帰り自由です。

■ 問題及び解答について

- 問題は、全部で 60 問、試験時間は 90 分間です。
- 答案作成が完了し、途中退室を希望する者は、手をあげて試験係員に知らせてください。ただし、試験開始後、30 分間は退室を認めません。
- 筆記用具は、鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。
- 解答用紙に受験番号及び氏名を忘れずに記入してください。
- 問題は、「選択問題」と「○×問題」が混在しています。設問をよく読み、解答してください。
- 問題の答えは、解答用紙に記入してください。１つの問題に２つ以上の解答を記入した場合は無効となります。

※　解答用紙への記入例は、右のとおりとなります。 →



福島県

1　衛生法規に関する知識

問１　次のクリーニング業法及び同法施行規則の規定に関する文について、（ア）から（オ）に入る語句として正しいものを下記の語群から一つずつ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

1　この法律は、クリーニング業に対して、公衆衛生等の見地から必要な指導及び取締りを行い、もってその経営を公共の福祉に適合させるとともに、（ ア ）を図ることを目的とする。

2　クリーニング師が免許証を破り、汚し、又は失ったときは、住所、氏名、生年月日、性別、個人番号及び申請理由を書いた申請書に、破り、又は汚した場合においてはその免許証を添え、（ イ ）以内に免許を与えた都道府県知事に再交付の申請をしなければならない。

3　クリーニング師は、その（ ウ ）又は氏名を変更したときは、10 日以内に、免許証の訂正の申請を免許を与えた都道府県知事にしなければならない。

4　都道府県知事は、営業者又はその使用人で、洗たく物の処理又は受取及び引渡しの業務に従事するものが伝染性の疾病（しっぺい）にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認めるときは、（ エ ）その業務を停止することができる。

5　都道府県知事は、（ オ ）は、環境衛生監視員に、クリーニング所又は業務用の車両に立ち入り、検査させることができる。

〔語　群〕

（ア）　①衛生水準の向上　　②業界の健全な発展　　③利用者の利益の擁護（ようご）
（イ）　①５日　　②１月　　③３月
（ウ）　①住所地　　②本籍　　③勤務先
（エ）　①期間を定めて　　②期間を定めずに　　③完治までの間
（オ）　①利用者から苦情の申出があったとき
　　②事故が発生したとき
　　③必要があると認めるとき

問２　次のクリーニング業法及び同法施行規則に規定するクリーニング師の研修及び業務従事者に対する講習に関する文について、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

１　クリーニング業法に規定する研修は、クリーニング師の資質の向上を図ることを目的として実施される。

２　クリーニング所の業務に従事していないクリーニング師であっても、３年を超えない期間ごとに、クリーニング業法に規定する研修を受けなければならない。

３　無店舗取次店の営業者は、その従事者にクリーニング業法に規定する講習を受けさせる必要はない。

４　クリーニング業法に規定する研修を受けたクリーニング師は、同法に規定する講習を受けた者とみなされる。

問３　次のクリーニング業法及び同法施行規則の規定に関する文について、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

1　溶剤又は洗剤を使用して、衣類を原型のまま洗たくする行為が、反復継続して行われ、かつ、社会性をもって行われる場合には、たとえ無料であってもクリーニング業に該当する。

2　都道府県知事が行うクリーニング師試験に合格すれば、免許の申請をすることなくクリーニング師となることができる。

3　営業者は、公衆衛生上支障がないと判断される場合に限り、クリーニング所以外において、営業として洗たく物の処理を行い、又は行わせることができる。

4　伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗たく物について、洗たくが消毒の効果を有する方法によってなされる場合は、洗たく前に消毒をしなくてもよい。

5　営業者は、洗たく物の受取をしようとするときは、洗たく物の特殊な処理を行う場合のみ、あらかじめ、利用者に対し、洗たく物の処理方法等について説明するよう努めなければならない。

6　クリーニング所においては、苦情の申出先となるクリーニング所の名称、所在地及び電話番号を店頭に掲示しなければならない。

7　同一のクリーニング所で複数の作業部門がある場合は、作業部門ごとに１人以上のクリーニング師を置かなければならない。

8　営業者は、クリーニング所の構造設備について都道府県知事の検査を受け、その構造設備がクリーニング業法の規定に適合する旨の確認を受けた後でなければ、当該クリーニング所を使用してはならない。

9　営業者は、クリーニング所の従事者数に変更が生じたときは、速やかに都道府県知事に届け出なければならない。

10　都道府県知事は、営業者がクリーニング業法第4条（クリーニング師の設置）の規定に違反し、同法第10条の2に基づく措置命令に従わないときは、クリーニング所の閉鎖を命ずることができる。

11　クリーニング所の開設届について、届出をせず、又は虚偽（きょぎ）の届出をした者は、5千円以下の罰金に処せられる。

2　公衆衛生に関する知識

問1　次の文について、(ア) から (エ) に入る語句として正しいものを下記の語群から一つずつ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

1　（ ア ）第 25 条において、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」とされている。

2　（ イ ）では、「健康とは、肉体的、精神的及び社会的に完全によい状態にあることであり、単に疾病又は虚弱（きょじゃく）でないということではない。及ぶ限り最高の健康水準を享受（きょうじゅ）することは、人種、宗教、政治的信条、経済状態のいかんを問わず、すべての人間の基本的権利である。」と定義されている。

3　ウインスロー (アメリカ合衆国の公衆衛生学者) の定義において、「公衆衛生とは、共同社会の（ ウ ）を通じて、疾病を予防し、寿命を延長し、肉体的、 精神的健康の能率の増進をはかる科学であり、技術である。」とされている。

4　「二十一世紀における第三次国民健康づくり運動（健康日本 21（第三次））」は、令和（ エ ）年度から開始された。

〔語　群〕

(ア)　①日本国憲法　　②社会福祉法　　③健康増進法
(イ)　①世界人権宣言　　②世界保健機関憲章　　③国際労働機関憲章
(ウ)　①自発的な活動　　②経済的な支援　　③組織的な努力
(エ)　①4　　②6　　③8

問２　次の文について、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

1　「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」は、伝染病予防法、性病予防法及び後天性免疫不全症候群の予防に関する法律（エイズ予防法）を廃止・統合して制定された。

2　「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」において、結核は、五類感染症に分類される。

3　伝染性膿痂疹（トビヒ）は、ダニによる皮膚の感染症である。

4　ノロウイルスは、感染者の吐ぶつが付着した衣類から人の手を介して二次感染するおそれがある。

5　病原体を理学的又は化学的方法により死滅させ、あるいは感染が成立しない程度まで減少させることを消毒という。

問３　次の文について、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

1　都道府県知事は、土壌汚染対策法に基づき、特定有害物質による土壌汚染により健康被害が生ずるおそれがあると認めるときは、土地の所有者等に調査を行わせ、その結果を報告するよう命ずることができる。

2　令和７年６月１日に改正労働安全衛生規則が施行され、職場における熱中症対策が強化された。作業環境にかかわらず、労働者を雇用するすべての事業者に対し、熱中症の重篤化を防止するため、「体制整備」、「手順作成」及び「関係者への周知」が義務付けられた。

3　テトラクロロエチレンは、揮発性が高い物質であるため、地下水汚染を引き起こすことはない。

4　ドライクリーニングを行うすべてのクリーニング所の営業者は、ＰＲＴＲ制度（化学物質排出移動量届出制度）に基づき、化学物質の排出量及び移動量を都道府県知事を経由して厚生労働大臣に届け出なければならない。

5　VOC（揮発性有機化合物）は、光化学オキシダントや微小粒子状物質（PM2.5）の原因物質であり、ドライクリーニングに使用する石油系溶剤は VOC に該当する。

6　廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、特別管理産業廃棄物管理責任者は、環境省令で定める資格を有する者でなければならないと規定されているが、クリーニング師は、当該資格を有する者に該当する。

7　前々年度の特別管理産業廃棄物（PCB 廃棄物を除く。以下同じ。）の発生量が 50 トン以上の事業場が特別管理産業廃棄物の処理を委託する場合、電子マニフェストの使用が義務付けられている。

8　プラスチック資源循環促進法が施行され、事業者や消費者は、プラスチックごみの削減や資源循環に向けて、「Reduce（リデュース）」、「Reuse（リユース）」、「Recycle（リサイクル）」、「Renewable（リニューアブル）」の取組みを進めることが求められている。

　ペットボトルチップを原料としてハンガーを製品化することは、「Renewable（リニューアブル）」の取組みに該当する。

9　クリーニング生活衛生同業組合は、クリーニング業法に基づき組織された営利を目的としない団体である。

10　標準営業約款（やっかん）制度（S マーク制度）は、利用者や消費者が営業者からサービスや商品を購入する際の選択の利便を図ることを目的とした制度である。

11　ヒメマルカツオブシムシの幼虫は、衣類を食害する代表的な衣類害虫である。

3　洗たく物の処理に関する知識

問１　次のランドリー用水の条件に関する文について、(ア) 及び (イ) に入る語句として正しいものを下記の語群から一つずつ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

１　無色透明、無味無臭、液性が（ ア ）であること。

２　鉄分やマンガンが含まれていないこと。無色透明であっても、鉄分やマンガンが水溶性塩の形で溶けていると、いくらすすいでも生地に残留し（ イ ）の原因となる。

〔語　群〕

（ア）　①酸性　　②中性　　③アルカリ性

（イ）　①灰色化　　②色あせ　　③黄褐色化

問２　次の文は、繊維の特徴について記述したものである。各文にあてはまる最も適切な繊維名を下記の語群から一つずつ選び、その番号を解答用紙に記入しなさい。

1　日本で最初に発明された合成繊維であり、合成繊維の中では最も吸湿性が高く、強度があり、摩擦に強い。

2　アクリルニトリルを重量比で 85%以上含む合成繊維であり、合成繊維の中では最も羊毛に似た性質を持つ。かさ高性に優れ、毛に似た軽くて柔らかい手触りを有するほか、耐光性に優れ、美しい色に染まる。

3　アンゴラ山羊からとれる毛で、繊維は太く長く、白色で光沢と弾力がある。原産地のトルコのほか、北米の西部、南アフリカが産地。

4　原料のコットンリンター（綿花をとった後に残る短繊維）を、銅アンモニア溶液で溶かしてから紡糸（ぼうし）してつくられた繊維。

5　木材パルプを原料とし、そのセルロースを酢酸でエステル化（酢化）した後に紡糸して製造した半合成繊維。絹に似た光沢と深みのある鮮明な発色を特長とする。

〔語　群〕

①ナイロン　②モヘヤ　③アセテート　④綿　⑤キュプラ
⑥ポリプロピレン　⑦ビニロン　⑧アクリル　⑨モダクリル
⑩アンゴラ

問３　次の「クリーニング所における衛生管理要領」に規定する指定洗たく物（伝染性の疾病の病原体による汚染のおそれのあるものとして厚生労働省令で指定する洗たく物）の一般的な消毒方法に関する文について、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

1　次亜塩素酸ナトリウムによる消毒は、遊離塩素 250ppm 以上の水溶液中に 30℃以上で 5 分間以上浸すこと。

2　界面活性剤による消毒は、逆性石ケン液や両性界面活性剤等の殺菌効果のある界面活性剤を使用し、その適正希釈水溶液中に 30℃以上で 30 分間以上浸すこと。

3　熱湯による消毒は、80℃以上の熱湯に 10 分間以上浸すこと。

問４　次の文について、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

1　血液が付着したシーツや油性汚れがひどいものについては、予洗を行う。予洗では、アルカリ剤を使用し、本洗いよりも水量を多めにするとともに、温度は 40℃以下にする。

2　メタ珪酸（けいさん）ナトリウムは、再汚染防止剤や糊料（こりょう）として使用される。

3　漂白剤として使用される過炭酸ナトリウムは、多くの染色物に使用できるが、含金（がんきん）染料染色物には使用できない。

4　ドライクリーニングのチャージシステムでは、ソープ濃度を５％から 10％に調整するのが一般的である。

5　乾燥機で乾燥させた洗たく物は、高温度のまま積み重ねておくと、繊維の特性によっては、自然発火するおそれがあるため、速やかに乾燥機から取り出し、温度を下げる必要がある。

6　仕上げ工程において、下ごて蒸気には、洗たく物をふくらませ、柔らかく仕上げる効果がある。

7　フェルト化とは、レーヨンに特徴的な収縮挙動であり、繊維が吸水して膨潤（ぼうじゅん）することで直径が増大し、その結果、布全体が緻密化（ちみつか）して収縮する現象である。

8　洗たく堅（けん）ろう度試験とは、家庭での洗たくの作用による色の変化の程度（変退色）と他の洗たく物への色移りの程度（汚染）を評価する試験である。

9　布に折り目やヒダをつける加工をプリーツ加工といい、衣料品ではスカート、パンツ、ブラウスに多用される。

10　ＡＢＳ樹脂を原料としたプラスチックボタンであるＡＢＳボタンは、耐溶剤性、耐熱性に優れ、漂白剤の使用も可能である。